岬町庁舎整備検討委員会(第2回)摘録

日 時 令和元年8月28日(水) 15:00~17:15

場 所 岬町役場3階 第二委員会室

出席者 (出席委員) 15名(以下のとおり)

大西委員、奥野委員、川島委員、川端修委員、川端美恵委員、木多委員、茂野委員 竹内委員、寺田委員、藤江委員、藤田委員、古橋委員、前川委員、山口委員、

和気委員 (五十音順)

(欠席委員) なし

※事務局 6名 支援業務委託者2名

概要

1. 開会

…開会にあたって委員長から挨拶が行われた。

2. 議事

- 1) 住民アンケート調査結果(概要)
 - …事務局から資料1により説明を行い、意見を伺った。

(主な意見・質問)

- ○高齢層の回答が多い。若い世代の意見もくみ取れるようにして欲しい。
- ○年齢別の集計分析が出来ないか。
- →年齢別のクロス集計を行い、年代別の分析を行うが、年代で回答内容に大きな差異は見受けられていない。
- ○問3 (交通手段) と問12 (建替え検討の場合に重要な点)の回答結果が矛盾している。
- ○公共交通が不便なので仕方なく自家用車を利用しているのでは。
- →公共交通より自家用車を使うのが便利である一方、今後自家用車の運転が困難になった場合、公共交通が必要ということではないかと考えている。
- ○問3について、自分の運転と家族の送迎を分けて分析できるのか。
- →このアンケートからは分析できない。

2) 論点1 庁舎に求められる機能について

…事務局から資料2により説明を行い、意見を伺った。

(主な意見・質問)

- ○アンケートで最も庁舎に求められているのは災害時の安全性。今の庁舎は誰が見てもダメ。災害時に避難場所に出来るのか。アンケート結果を行政はどう受け止めているか。
- →東日本、熊本の地震を受けて災害への対応が最も重要と思われている。安全・安心な庁舎 が必要と考えているが、耐震改修や建替えには多額の費用が掛かるので、本委員会を含め て意見を頂きながら検討したい。
- ○避難場所や情報発信機能についてどのように考えているか。
- →避難場所、情報発信機能を庁舎に付加するかについて議論いただきたい。先進地視察(福島県)のなかで、庁舎に避難されると復興業務に支障が出たという意見があった。庁舎に 避難場所を設けるべきかは、防災計画の議論も必要と考えている。
- ○「災害発生時の避難場所としての機能」が多いが、避難場所が不足しているのか。
- →地域ごとに避難場所は指定されている。役場庁舎まで避難するのは現実的でない。庁舎は 防災対応の司令塔としての機能を持つべきと考えている。
- ○避難者の受入で庁舎機能が損なわれるとのことだが、複合施設としてスペースを確保して おけば避難スペースに活用できるのではないか。
- ○避難場所については、待合ロビーなどに余裕を持った作りとすればいいのでは。
- ○いろいろ相談できる馴染みのある場所なので、役場庁舎に避難所機能を求めるのでは。
- ○快適で効率的に利用できる庁舎の具体例の例示以外は。
- →窓口の配置や机の配置などが考えられる。
- ○災害に強い機能が欲しいという傾向にあり、場所が重要となる。候補地について意見があれば聞きたい。
- →候補地については、次の項目の中で議論いただきたい。

- ○不要としている機能についても若い人がどのように考えているかを分析してほしい。特に 交流機能は必要。耐震性やバリアフリーは当たり前のことである。
- ○必要でない機能としたものについて、年代別にクロス集計をかけて分析をした方がいい。 数が少ないので不要と位置付けるのは避けた方がいい。
- →アンケートの分析を行って提示する。
- ○コスト面の課題はあるが、住民が使いやすいスペースの創出について、いろいろな機能 として使えることも踏まえ、理念、コンセプトを出していった方がいい。
- ○複合施設も視野に入れて整備するのか、庁舎としての機能を検討するのかを整理した方がいい。 庁舎機能に絞って議論した方がいいのでは。
- ○設計者がやる気を出すような案を提示すべき。単に庁舎機能だけであるとやる気が出ない。
- ○いまの庁舎の良いところ、残したいところについてもコンセプトに入れるべき。
- ○庁舎機能だけではなく、複合的な機能を持ちいろいろな人が庁舎を利用するような視点も あったらいいと思う。
- "交流"に関する項目を加えていただきたいと思う。歴史や文化を継承するという視点も 必要。
- →交流の視点について整理する。アンケート結果はあくまで参考と捉えて頂きたい。
- ○役場庁舎の機能として、役場で勤務している人の意見も必要。役場の組織体系も時代に合 わせた検証が必要ではないか。
- ○働いている人の創意工夫があった方がいいと思う。働き甲斐のある職場、などの視点。

3)整備手法の検討における基礎条件について

…事務局から資料3により説明を行い、意見を伺った。

(主な意見・質問)

- ○改修と建替えだけでなく、改修と増築という選択肢もあってもいいのでは。
- →次回資料を用意して検討させていただく。
- ○耐用年数や財政状況等を考えると建替えとした方がいい。別の場所に建て替えるのであれ

ば仮設も不要。

- ○建替えが一番いいと思うが、今の財政規模で持つのかどうかが一番大きな問題。岬町は財 政再建団体に2回なっているが、2回目の原因は庁舎建替えである。地方債は今後若い人 も負担することになるのでよく検討して欲しい。
- →庁舎をリースしている例もある。直営以外の手法(事例)も次回紹介したい。
- ○財政状況を検証するにあたって、他の施設の建替え等も含めた財政資料を提示して欲しい。
- →現在庁舎整備以外の整備の計画は出来ていないので、費用算出が出来ていない。他の施設 も含めた費用算出は困難と考えている。
- ○大きな建物を建ててもらい、一部を庁舎として借りるということも考えたらどうか。
- ○既存施設の利用の場合の整備費用は試算しているか。
- →どの施設を利用するかによって費用が変わるが、既存庁舎の撤去を含めると既存庁舎の改 修費用と同等ぐらいと考えている。改修と異なり国の支援が受けられるかは不明。
- ○建替えの試算には、仮庁舎の費用、移転の場合の土地取得費用が入っていない。それらを 入れると実際にかかる費用はもっと大きくなるということか。
- →庁舎の建物の費用だけを試算している。状況に応じてそれらの費用が加算される。 現敷地でも仮庁舎無しで建替える方法もあると考えている。
- ○改修、仮庁舎、土地取得費用についても比較できるように次回示してほしい。
- ○改修費用はもっとかかるように思うが、安すぎないか。
- →現時点での試算はかなり難しい。ある程度幅を持たせて試算する。
- ○既存施設について、耐震改修を行う予定はあるか。
- →これまで学校施設の耐震改修を優先した。それ以外の公共施設や避難施設となっている施 設も実施していく必要があるが財政的な問題がある。

4) 建替え場所の検討における基礎条件について

…事務局から資料4により説明を行い、意見を伺った。

(主な意見・質問)

- ○みさき公園に建てることは可能か。
- →みさき公園は都市公園に位置付けられており公園施設しか設けることはできない。庁舎を 建てる場合は都市計画の見直しが必要でハードルが高い。
- ○既存施設ということで小学校も候補として挙げて欲しい。具体的に候補地がないと議論できない。
- ○ピアッツアも町の土地か。広いので利用できるのではないか。
- ○役場の利用に公共交通機関を利用している人は少ない。山の上だがプールが有り大量の水 の確保ができている。震災が起きた際に水は重要。
- →町の土地であるが、交通アクセスが悪い。
- ○バス路線の利便性をもっと高めないといけない。自家用車で今の庁舎に来ているのは公共 交通が不便だから。全体のバランスを考えて最低限の費用で出来る場所がどこなのか。町 営住宅の土地が空いている。
- ○次回、候補地を事務局から示してほしい。

5) その他

- ○事務局より
- …委員から提出された質問書と町の回答書を配布し、委員会での情報共有を行った。
- ○第3回岬町庁舎整備検討委員会について第3回岬町庁舎整備検討委員会は、10月5日(土)10時から行う。

3. 閉会